

## シャッターの設計書

### R・O・M ロールアップ・シャッタードア／シリーズ III オプション

#### SERIES III

|                  | 前部巻取           |                 | 後部巻取           |                 |
|------------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 室内<br>高さ<br>(IH) | 最低<br>室内<br>奥行 | 最低<br>ヘッダー<br>高 | 最低<br>室内<br>奥行 | 最低<br>ヘッダー<br>高 |
| ～ 838mm          | 266mm          | 60mm            | 387mm          | 60mm            |
| 863mm ～ 1346mm   | 290mm          | 85mm            | 387mm          | 60mm            |
| 1371mm ～ 1981mm  | 304mm          | 111mm           | 387mm          | 60mm            |
| 2006mm ～ 2641mm  | 352mm          | 171mm           | 387mm          | 60mm            |

\* 前部巻取及び後部巻取共どんな場合でもヘッダー高さは最低 60mm が必要です。

\* トータルのヘッダー高さは巻き取ったドアが隠れる高さとしてください。

選定したドアを取付ける場合には十分な室内奥行きを確保してください。

必要とされる最低奥行と最低ヘッダー高は上に示される表の数値が必要です。

#### 注意：

- ・ ドアのボトムレールの高さは約 100mm です。  
ドアが開いた状態ではその約 100mm がヘッダーの下に出ます。
- ・ また、トラックを取り付けるための折り曲げフランジ部が開口部の横に必要です。
- ・ 開口部の上部、ヘッダーの後ろにはそのようなフランジは取り付けられません。  
何故ならドアがトラックの上部から出てくるからです。

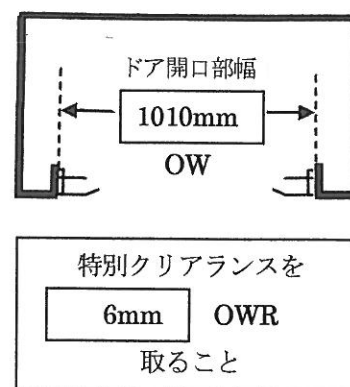
#### ・ OWR—開口幅を狭める：

シャッターの幅に組み込まれる標準を超えて付加できるクリアランスです。

- ・ この付加できる量は顧客により開口幅から削減することができ、この場合はドリップレール、押し上げバーそしてシルプレートが元の開口幅に合うように注文用紙にその旨を記載してください。

#### ・ OWR 例：

実際のドア開口部が 1016mm で OWR を 6mm 取る場合、ドア開口部幅は 1010mm となります。



## オプション

### 1. 巻取タイプ

- ・ 前部巻取

室内の上方前部のヘッダーすぐ後ろにシャッターが巻取られるもの。

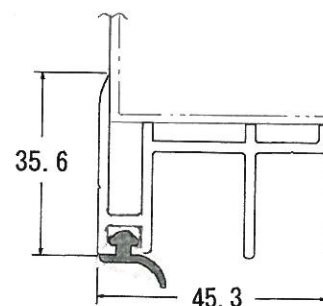
- ・ 後部巻取

室内の上方後部にシャッターが巻取られるもの。室内の奥行きは最低 387mm 必要です。

### 2. トラックのスタイル

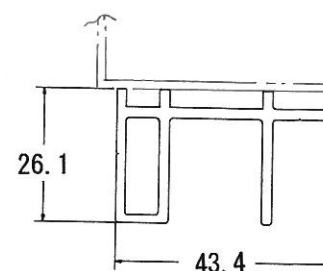
- ・ 標準トラック

標準トラックはトラックと室内開口部外側との間の小さな隙間を隠すため、前側が仕上り面のフランジを持っています。また、このトラックはシャッターが通る溝の後ろ側に取り付け用のフランジが用意されています。このフランジを通して締め付けネジにより開口部にトラックが取り付けられるようになっています。取り付けネジがシャッターと接触しない構造のためシャッターの操作に影響を与える危険性はありません。このトラックには開口部の横側にトラックを取付けるベースとなる41mm幅の開口部フランジの奥行きが必要です。このトラックにはサイドシールを取付けることができます。



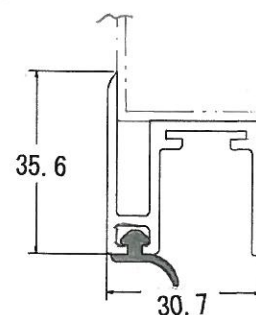
- ・ 室内取り付けトラック

サイドシールが不要の場合に用います。このトラックには取り付け用フランジはありますが仕上り面フランジはありません。トラックは開口部の前面に合わせて取り付けるか一般的な使用方法ではないが、開口部内側に押し込んで取付けます。



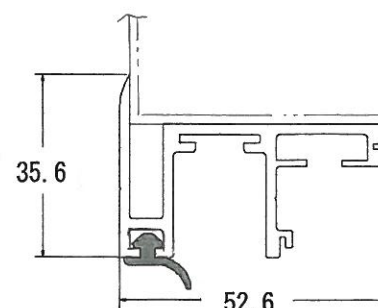
- ・ 取り付け溝付トラック

このトラックは別名取り付けフランジなしトラックとも呼ばれます。シャッターが通る溝の奥にさらにトラックの取り付けネジを挿入する溝があります。この溝により操作中に取り付けネジがシャッターに接触することを防ぎます。



- ・ 室内灯ブラケット付トラック

取り付け溝付トラックの後ろに長さの調整ができる室内灯用の取り付けブラケット付の一体型トラックです。このトラックを取り付けるには十分なスペースを取るために 52mm の奥行きが必要とされます。もしオプションの LED 室内灯を選択した場合は、室内灯ブラケット付トラックを選ばないと単品の LED 室内灯を受け取ることになるので注意してください。



### 3. トラック取り付け穴

- ・ **トラック取り付け穴**

これはオプションで用意してあります。穴はパンチで開けています。そしてトラックを取り付ける穴が前もって開けられている車両に容易に取り付けられるように長穴となっています。もしトラックが到着する前に開口部に取り付け穴を開ける場合には、当社の標準ドリルパターンを要求してください。

### 4. ドリップパン

- ・ **ドリップパン**

シャッター巻取装置の下に取り付けられるドリップパンが用意されています。このドリップパンを取付けるには巻取装置の下に取り付けスペースが必要です。このドリップパンはシャッターから水滴が落ち室内に湿気が溜ること、また水滴が資器材に落ちることを防ぎます。

- ・ **ドレン付ドリップパン**

溜った水を室外に出すドレン付ドリップパンもオプションで用意されています。

### 5. シルプレート

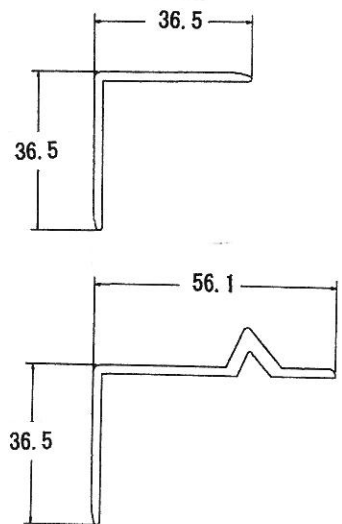
シルプレートは開口部の前方床部に取り付けます。この 90 度の押し成型アングル材はシャッターが閉まった時にシールをするための完全な表面を提供します。室内の床に縞板のような表面が滑らかでないものが使用されている場合に使用することをお勧めします。加えて敷居プレートは視覚的に美しいシャッター枠となります。敷居プレートには 2 種類があります。

- ・ **標準シルプレート**

両面が平らなアルミ製アングル材です。

- ・ **水止め付シルプレート**

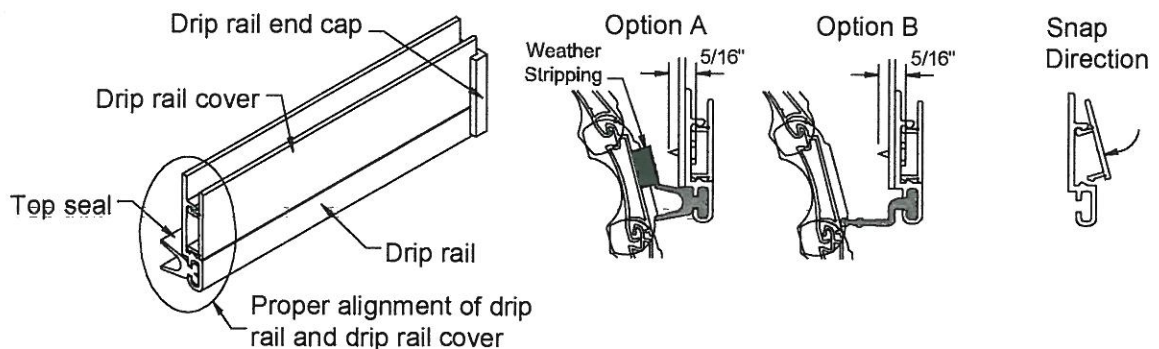
室内に水が浸入しないように上面に突起を持つ敷居プレートです。



### 6. 上部シール／ドリップレールスタイル／トリム

- ・ **ドリップレールとVシールスナップカバー**

これはヘッダーの後部に取り付けた V シールとドアの表面に取り付けられたウエザーストリップの 2 つのシールを使用したシステムです。この 2 つはドアが閉まった時に一緒になり完全なシールを形成します。このタイプのシールはドアを開閉操作する場合に、シールがドアの表面には触れないため大変静かな操作ができます。このシールは埃やごみでドアの仕上げ面を傷つけることを防止するために全てのカラーシャッターに使用することをお勧めします。





- ・ ドリップレールとワイパーシール スナップカバー

実際にドアの表面に触れて、ドアを開ける操作中にドアの表面を拭き取ります。このタイプのシールはどんな湿気も実際に拭き取ることができます。ワイパーシールはカラーシャッターには使用できません。

- ・ ブラシシール（ドリップレールを使用しない場合）

このシールは一般的工業用の接着剤を使用し開口部のヘッダーの下に取り付けられます。このシールは一般的には、車両の製造者が開口部の上に彼ら独自のドリップレールを提供するような場合に良く使用されます。ブラシシールはカラーシャッターに使用するのではありません。もしカラーシャッターに使用する場合は、ドアの表面に接触しないように取り付けてください。

全てのシールは標準長さを選択した場合、それぞれのドア開口部合わせてあります。V シール或いはワイパーシールのどちらの場合も、ドリップレールは希望するドア開口部より 19mm 大きくカットされています。もし開口部の寸法が正確であるなら、ドリップレールはトラックの外側端に四角形のコーナーを形成します。ブラシシールは客先仕様のボックス長さと同じ長さに切ってください。もし標準の長さ以上のサイズの物が必要な場合は、特殊長さの欄に必要な長さを記載してください。

## 7. ウェザーストリップ

ストリップはスラット表面に埃や水が室内の上部より入るのを防ぐために取り付けられます。

ウェザーストリップは取り付け状態あるいは取り外し状態で出荷されます。

## 8. ボトムレール

- ・ 幅広ボトムレール

このオプションは押し上げバーと敷居プレートの間隔を約 38mm 増加させる一体型のボトムレールです。このオプションはシャッターの垂直外側面より室内の敷居プレートが外側に出ている場合に使用されます。

- ・ 延長ボトムレール

この2つの部品から成り立つものは、押し上げバーと敷居プレートの間隔を約 12mm 増加させるものです。このオプションはシャッターの垂直外側面より室内の敷居プレートが外側に出ている場合に使用されます。

## 9. 引下げロープ

ドアの開口部が高い位置にある場合や、車両の高い位置にドアが取り付けられている場合にこの引下げロープが使用されます。引下げロープはドアに届かない場合以外にもドアを引き下ろすのを容易にします。

## 10. 押し上げ棒

- ・ アルミ製押し上げ棒
- ・ ステンレス製押し上げ棒（用意できます）

## 11. 梱包

標準の梱包は高強度のダンボール箱入りです。必要なら特別な梱包も可能です。

## 12. 仕上げ

### ・ サテン仕上げ

サテン仕上げのシャッタードアは、アルミ色の滑らかなアルマイト処理されたつや消し表面です。

### ・ ブラシ仕上げ

アルマイト処理されたスラットの表面に非常に細い線を水平方向に入れた仕上げです。それらのブラシマークはドア外観を保護し、通常の使用時に起こりうる表面の小さな引っ掻き傷を隠す効果があります。ボトムレール、トラックそしてトリムにはブラッシュ仕上げはしません。

### ・ カラーシャッター（ウエット塗装）

お客様の指定色で塗装するドアです。通常塗装は車両の色に合わせます。ウエット塗装は大変光沢のある塗装に仕上がります。現在当社では Sikkens Autocoat LV、PPG Delta/Defleet 或いは Imron または Imron Elite ブランドの Dupont Performance Coating 製品を調合して使用しています。その他のブランドやタイプの場合は、事前に承認が必要ですので担当の営業に相談してください。

## 13. ストライクブロック／ドア開放検出スイッチ

### ・ ストライクブロック

この金具は外して送られるか或いは取り付けで送られるかのいずれかになります。外して送られる場合は、後でストライクブロックを容易に取り付けられるように取り付け穴が工場で予め開けられております。開口高さが予め正確に決められない場合は、取り付け穴を開けないかもっと先に行ってストライクブロックを取り付けることが賢明です。トラックのサイズを取り付け時に決める必要がある場合には、この方法が融通性の有る良い方法です。

### ・ ドア開放検出スイッチ（MDAS）

このスイッチは室内灯を点灯するために、あるいは車両のキャブ内のドア開放表示灯を点灯するためのスイッチです。規定の配線要領を記載した取り付け要領書を参照してください。ドアスイッチは容易に取り付けができるように右あるいは左側に予め工場で取り付けすることができます。より取り付け時の融通性を持たせるためには、スイッチは外した状態で出荷することをお勧めします。外した状態で出荷される場合は、取り付け穴を予め明けておくか、あるいは取り付け時に取り付けの者が穴を開けることになります。

## 14. ロックのタイプ

### ・ ロックなし

標準のドアはロックが付いていません。

### ・ 手動ロック

手動操作のキーロックです。

手動操作のロックはキーを回すことにより、ボトムレールの中にあるロックロッドが開口部の両側のトラックの穴に入るようになっています。

14b. キー タイプ

- [MOLEL J-236](#)

これが標準です。J-236 は両面加工キーです。

- [MOLEL 1250](#)

このロック規格が必要であれば用意できます。このモデルは片面加工キーです。Mode1250 は一つのキーでいくつかのロックを可能にする他の分野の車両に良く使われます。

15. パータイプ室内灯

- [LED パータイプ室内灯](#)

- 内臓型ライトバー

内臓型ライトバーを選択する場合は #2 のトラックスタイルで内臓型ライトバーを選択したことを確認してください。

- 単独取り付けライトバー

- [タイプ LED V3 ライトバー](#)

ライトバーは 2009 NFPA 室内灯基準を満たしています。

技術資料を参照してください。

- [位置](#)

左側、右側 或いは両側

- [リード配線の位置](#)

ライトバーの上方あるいは下方。

- [V3 単独取り付けライトバー（取り付けオプション）](#)

- 3M VHB 両面粘着テープ

あらかじめ取り付けられた取り付けテープと一緒に出荷されます。

- 取り付け穴

長穴が開けられた状態で出荷されます。（テープは付いていません。）

各末端は規格の長さを満たすために 19mm の長さが自動的に追加されます。

- 調整可能な取り付けブロック

取り付けブロックは外した状態でテープなしで出荷されます。

各末端は規格の長さを満たすために 19mm の長さが自動的に追加されます。